

ユーミックス

イーミックス

U - MIX
E - MIX

ツバルブシリーズ

シャワ混合栓・SK11・SK11F・SK111・SK21・SK211
 (寒冷地用)・SK11K・SK11FK・SK111K・SK21K・SK211K)

一時止水シャワ混合栓・SK1124・SK1104D・SK1114・SK2104D
 (寒冷地用)・SK1124K・SK1104DK・SK1114K・SK2104DK)

ツバルブハンドシャワ……………SK110
 (寒冷地用)・SK110K)

施工・取扱説明書

「一時止水シャワ混合栓」の場合は、
 P15を参照ください。(AOG)

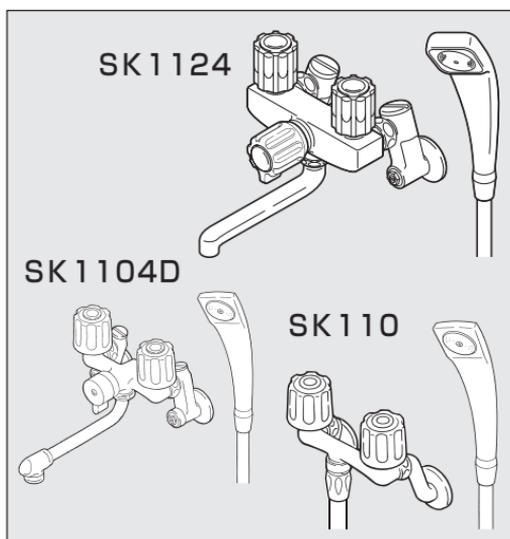
施工、ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

工事店様へ

施工後、この説明書と保証書をお客様へお渡しください。手渡しできない場合は器具に掛けておいてください。



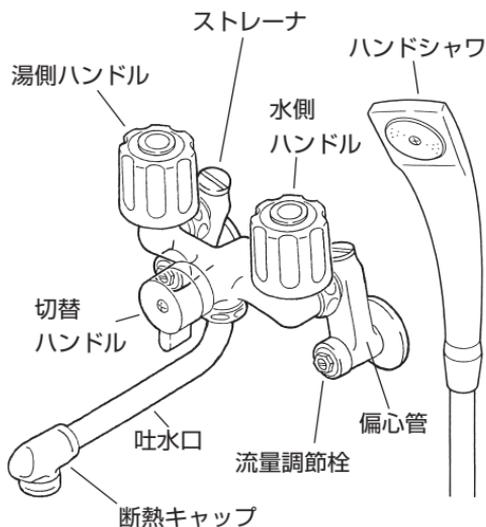
| | | |
|--------------|---------------|-----------------|
| 各部の名称……………1 | 器具の取付け…………7～8 | ストレーナ・吐水口の掃除…11 |
| 安全上のご注意…2～5 | —ご使用について— | 故障?その前に…12 |
| —施工について— | 使用方法……………9 | 分解図…………13～14 |
| 適切な使用条件…………6 | 寒冷地用の水抜方法…10 | |
| 施工上のご注意…………6 | お手入れ……………11 | |

各部の名称

一般用

シャワ混合栓

E-MIX



寒冷地用

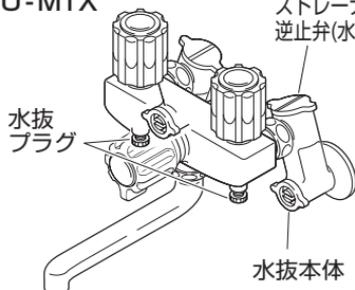
E-MIX

固定コマを使用
しています。



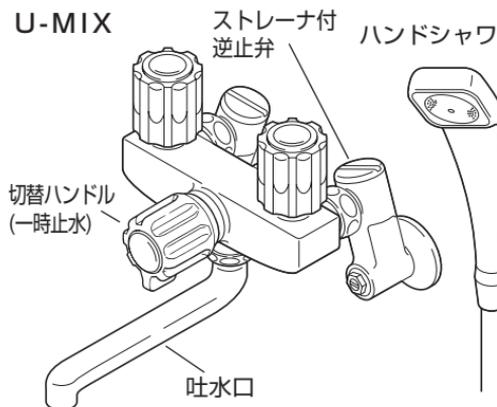
U-MIX

ストレーナ付
逆止弁(水抜用)



一時止水シャワ混合栓

U-MIX



ツールバルブハンドシャワ

E-MIX

ハンドシャワ



●一時止水機能・ストレーナ流量調節栓・断熱キャップ・水抜プラグ・水抜本体が付いていない機種もあります。

安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

- 注意** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
-  …………… 「注意しなさい！」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
-  …………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
-  …………… 「指示した場所に触れてはいけません！」
-  …………… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

〈施工上の注意事項〉

注意



湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをする事があります。



（寒冷地用の場合）
凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。
凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
凍結が予想される地域は寒冷地用の器具を選定してください。
（参照:寒冷地用の水抜方法）



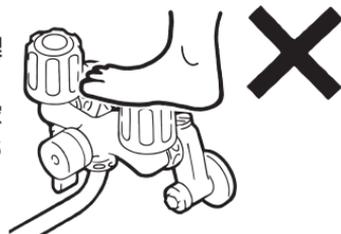
給湯に蒸気を使用しないでください。
器具が破損して、やけど、漏水のおそれがあります。

〈使用上の注意事項〉

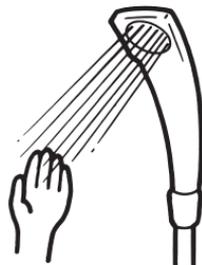
⚠ 注意



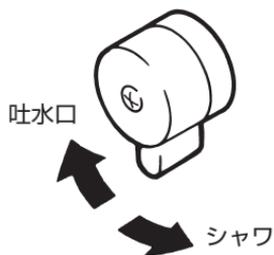
器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。
器具が破損し、ケガをしたり、漏水し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



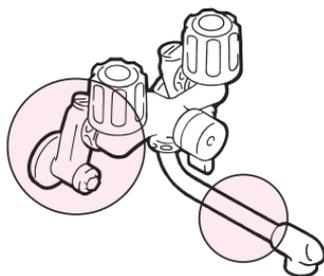
シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温かどうかを確かめてください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



お使いになる前に、吐水口(カラン)側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使いください。
カラン吐水とシャワー吐水を間違えると、やけどをするおそれがあります。



- 器具の左側は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないようにしてください。
やけどをするおそれがあります。
- 高温の湯をお使いの時には、吐水口は高温になっています。直接肌を触れないでください。
やけどをするおそれがあります。



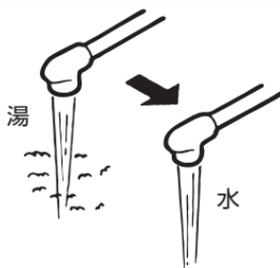
〈使用上の注意事項〉

⚠ 注意



高温の湯をお使いの後は、器具内に高温の湯が残らないように、しばらく水を流してください。

次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



湯を止める時は、必ず湯側のハンドルから閉めてください。

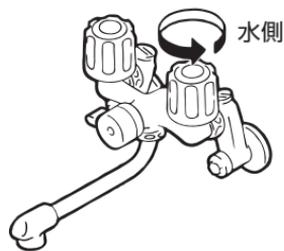
次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



湯をお使いになる時は、必ず水側から開栓してください。

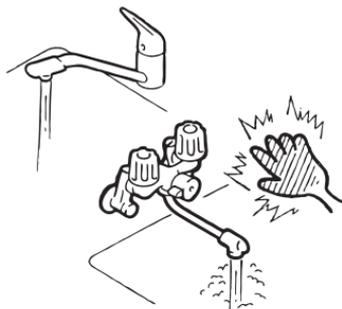
その後徐々に湯側を開栓し、好みの温度に調節してください。

湯側を先に開栓すると高温の湯が吐水し、やけどをするおそれがあります。



他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇する事があります。

やけどのおそれがありますので、やけどのおそれのないところまで水圧変動を押さえた配管設備にするか、サーモスタット混合栓を使用してください。なお、ツーバルブ混合栓に比べサーモスタット混合栓の方が水圧変動による吐水温度の変化はわずかな値となります。



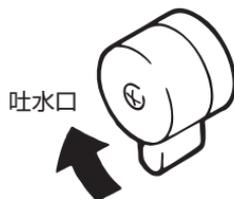
〈使用上の注意事項〉

⚠ 注意



シャワ使用後は、切替ハンドルを必ずバス側
(吐水口側)に切替えてください。

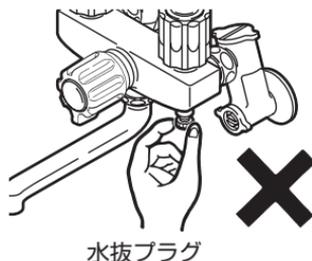
切替ハンドルがシャワ側になっているのを気
付かずに湯を出すと、やけどをするおそれ
があります。



(寒冷地用の場合・水抜プラグ付製品)

水抜プラグは水抜き以外の目的で開けない
てください。

水抜プラグをいきなり開けますと高温の湯
が出てやけどしたり、湯水が吹出して、家
財などをぬらす財産損害発生のおそれ
があります。(参照:寒冷地用の水抜方法)



水抜プラグ



(寒冷地用の場合)

凍結が予想される際は、配管の水抜操作と
水栓金具の水抜操作を行ってください。

凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産
損害発生のおそれがあります。

(参照:寒冷地用の水抜方法)



ハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水
を起こす事がありますので、ゆっくり操作
してください。

漏水で家財などをぬらす財産損害発生のお
それがあります。



漏水した場合の処置：漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。

ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。

そして専門の業者に修理を依頼してください。

施工について

適切な使用条件

(1) 貯湯式給湯器・中央給湯式の場合の必要な給水・給湯圧力

| 条 件 | |
|-----------------------------------|---|
| ●給水・給湯圧力 | 0.05MPa {0.5kgf/cm ² } ~ 0.74MPa {7.5kgf/cm ² } |
| ●給水圧力と給湯圧力の差が少ないほど、温度調節がしやすくなります。 | |

(2) ガス瞬間式給湯器の場合の給湯器流入口における最低必要圧力

設定条件

- 水温：25℃
- ガス瞬間式給湯器の調節ハンドル：高温
- 吐水温度：42℃
- 切替ハンドルは全開

(P = 給湯器の最低作動水圧 MPa {kgf/cm²})

| ガ ス 瞬 間 式 給 湯 器 | | | |
|-----------------|--------------|-------------|---------------|
| 従 来 タ イ プ | | | 比 例 制 御 タ イ プ |
| 8 号 | 10号 | 12号 | 16号 |
| P+0.06 {0.6} | P+0.09 {0.9} | +0.12 {1.2} | P+0.07 {0.7} |

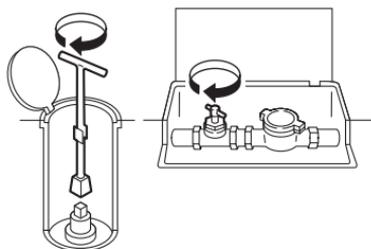
- 給水圧力は流動時の水圧を示します。
- 快適なシャワ(吐水量が 8 L/min で 42℃を確保)に必要な値を示しています。
(快適なシャワ(吐水量が 6 ~ 19 L/min)を得るために、12号以上のガス瞬間式給湯器との組合せが必要です。)
- シャワを使う際には、条件に適したガス瞬間式給湯器の号数(能力)が必要となり、条件に適合しないと、ご希望の吐水温度が得られない事がありますのでご注意ください。
- 給湯能力8・10号では、冬季での快適流量が得る事ができませんので、ご注意ください。

施工上のご注意

- 配管内の掃除……………取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 給水・給湯配管の確認……………通常の配管は左側が湯、右側が水です。正しく接続してください。
(逆配管の場合はハンドルキャップの赤と青を入れ替えてください。又、水側のみ流量調節栓が付いている偏心管の場合は、偏心管の左右を入れ替えてください。)
- 飲用不可な井戸水は使用しないでください。
- 給湯には蒸気を使用しないでください。
- ガス瞬間式給湯器からの配管は最短距離で施工し、保温材を巻いてください。)

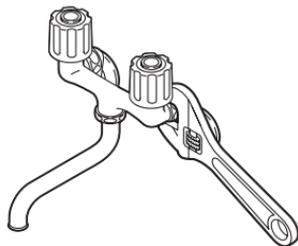
器具の取付け

1 止水栓を閉めます。



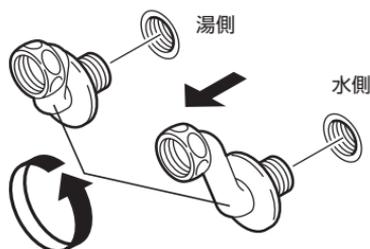
混合栓のハンドルを開いて、止水の確認をします。

2 古い混合栓の本体をはずします。



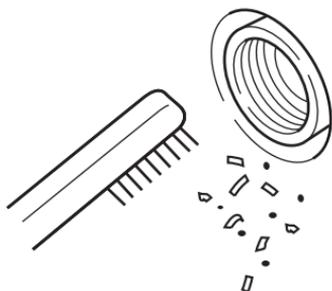
偏心管のナットを交互に少しずつゆるめて取りはずします。
偏心管にナットが付いている場合は右、本体にナットが付いている場合は左にまわします。

3 古い偏心管をはずします。



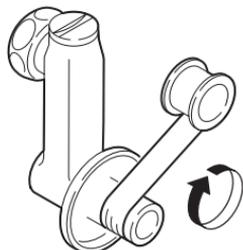
湯側、水側ともに左にまわしてはずします。
(注) 偏心管は必ず取替えてください。

4 配管内の掃除をします。



配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除きます。

5 新しい偏心管にシールテープを巻きます。

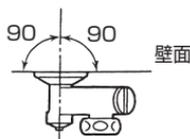


ネジに向かって右向きに、5 回程度少し引張りながら、ネジにくい込むように巻きます。

6 偏心管を取付けます。



左右のナットが水平になるように注意して取付けます。
本体の取付部とナットの位置が合うように取付けてください。



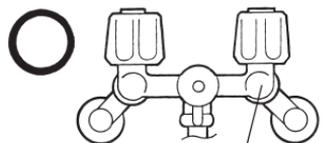
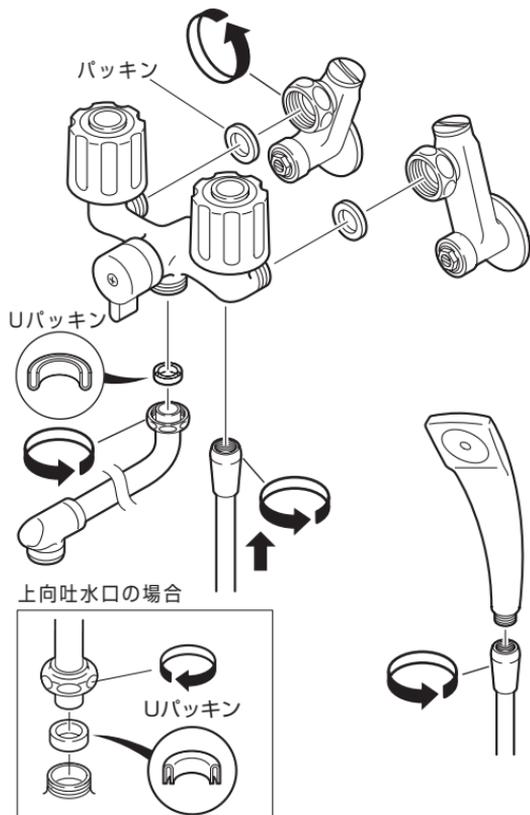
壁面に対して平行になるよう取付けてください。



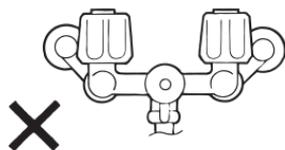
7 本体を取付けます。

本体と偏心管の間に、パッキンが入っている事を確認し、左右のナットを同じ割合で少しずつ締付けます。

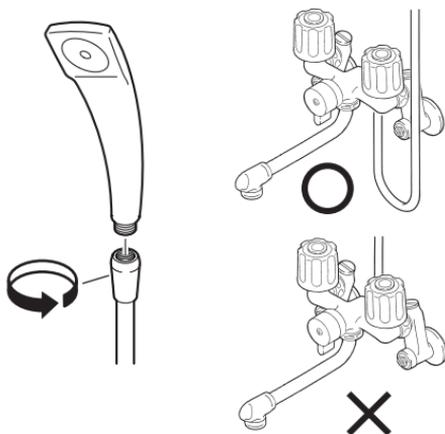
本体の取付位置が偏心管よりも上になるように取付けてください。



本体の取付位置

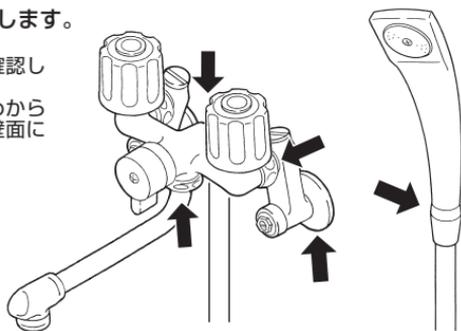


シャワホースは偏心管の下から取出してください。



8 止水栓を開いて水もれをチェックします。

接続後、各部に水もれがないか必ず確認してください。
水もれがある場合は、もう一度はじめてからやり直してください。最後に座金を壁面に締付けて完了です。



ご使用について

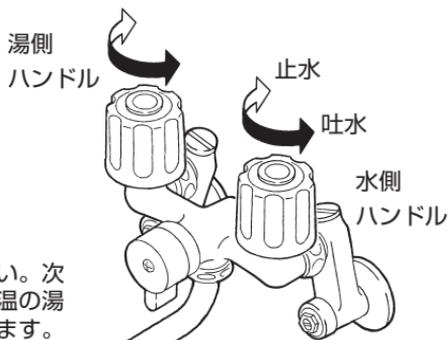
使用方法

吐水・止水・温度調節

湯を使用する時は水側ハンドルを開いてから徐々に湯側ハンドルを開き、温度および吐水量を調節してください。

湯側ハンドルを先に開くと高温の湯が吐水し、やけどをするおそれがあります。

使用後 必ず湯側ハンドルから閉めてください。次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

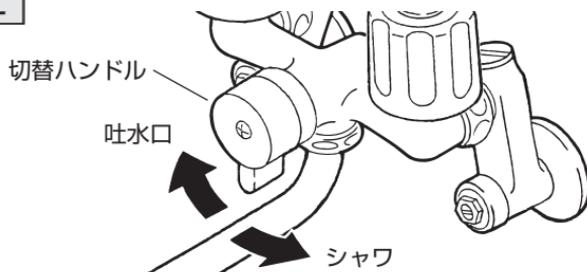


(注) ガス瞬間式給湯器の場合

湯側ハンドルは全開でご使用ください。給湯器が着火しない場合があります。

シャワ・吐水口の切替え

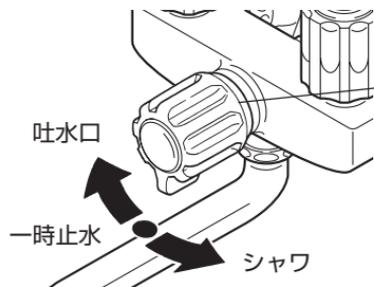
切替ハンドルを右へまわすと吐水口側、左へまわすとシャワ側に切替えられます。



一時止水タイプの場合

一度調節した温度の湯が一時止水できます。

U-MIX



E-MIX



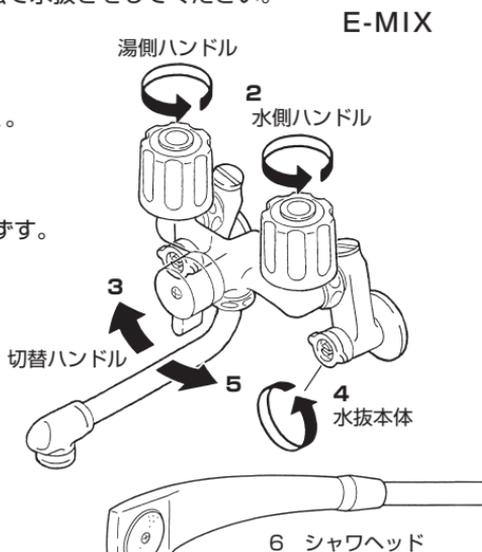
(注) 一時止水以外は、必ず切替ハンドルを吐水口側にして、湯側・水側ハンドルで止めてください。

寒冷地用の水抜き方法

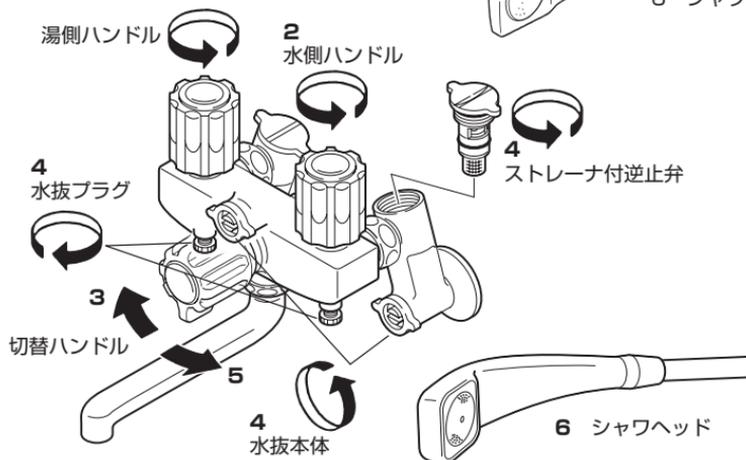
凍結のおそれがある場合には、下記の方法で水抜きをしてください。

●水抜きプラグ・水抜き本体付製品の場合

- 1 配管の水抜き栓を操作する。
- 2 湯側・水側ハンドルをいっぱい開く。
- 3 切替ハンドルを吐水口側へまわす。
- 4 水抜きプラグ・水抜き本体をゆるめる。
U-MIXは、ストレーナ付逆止弁もはずす。
- 5 切替ハンドルをシャワ側へまわす。
- 6 シャワヘッドを器具より下にさげ、ホースを振って水を抜き、床に置く。



U-MIX



●水抜きプラグ・水抜き本体なし製品の場合

- 1・2・3・5・6の手順で行ってください。

●ツールバルブハンドシャワの場合

- 1・2・6の手順で行ってください。

再使用时

- 水抜きプラグ・水抜き本体付製品の場合は、各水抜き部がよく閉まっているか確認してから、通水してください。
- ストレーナ、網付製品の場合は、水抜きをしても網に付着した水滴が凍り、吐水しない場合があります。その場合はぬるま湯をかけて温めてください。

お手入れ

●メッキ部分（金属製部品）

やわらかい布で拭き、時にはミシン油
やカーワックスを適量にしみこませた
布で拭いてください。

●樹脂部分（プラスチック製部品）

やわらかい布で水拭きをしてください。

⚠ 注意



次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール
などの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわしなど



ストレーナ・吐水口の掃除(ストレーナ・網付製品の場合)

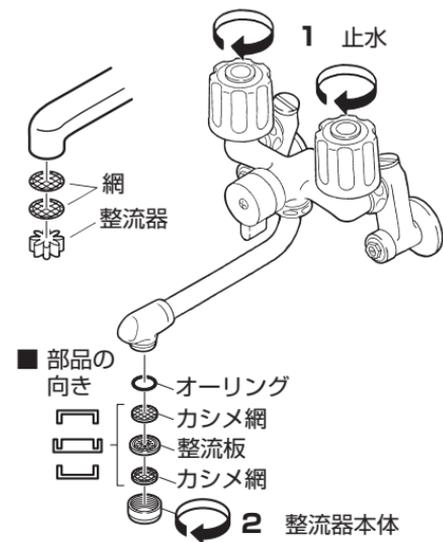
近所で水道工事があったり、長時間使用し湯水の出が悪くなった時にお調べください。

●吐水口の掃除

- 1 湯側・水側ハンドルをまわし、止水する。
- 2 整流器本体をはずす。
- 3 ブラシなどで網部分を掃除する。

●ストレーナの掃除

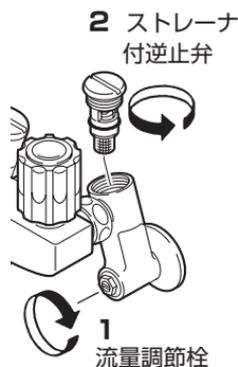
- 1 流量調節栓を右にまわし、止水する。
- 2 ストレーナをはずす。
U-MIXは、ストレーナ付逆止弁をはずす。
- 3 ブラシなどで網部分を掃除する。



E-MIX 2 ストレーナ



U-MIX



再使用時 ストレーナ・整流器本体がよく閉まっているか確認してから、通水してください。

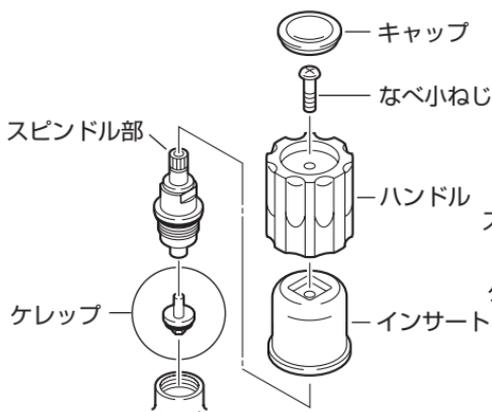
故障？ その前に

修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

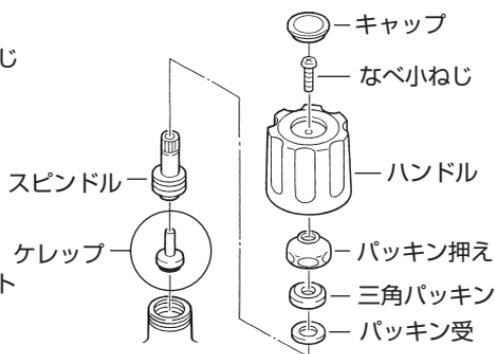
| 現象 | 点検 |
|-----------------------|-------|
| 吐水量が少ない。 | ① ② |
| 水が止まらない。 | ③ |
| 湯側・水側のハンドルを閉じても水がもれる。 | ③ |
| 高温しか出ない。 | ① |
| 低温しか出ない。 | ① ② ④ |
| 温度調節がうまくできない。 | ① ② ④ |

- ① 流量調節栓は開いているか。
- ② ゴミづまりは。……………参照：ストレーナ・吐水口の掃除
- ③ ケレップ部のゴミかみは。……………器具への給水・給湯を止め、湯側・水側ハンドル部を分解し、ケレップ部のゴミかみがあれば取除き、傷があれば部品を交換する。
- ④ 混合栓に湯がきているか。

U-MIX



E-MIX



●寒冷地用は固定コマを使用しています。

以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですが販売店（工事店）にご依頼ください。

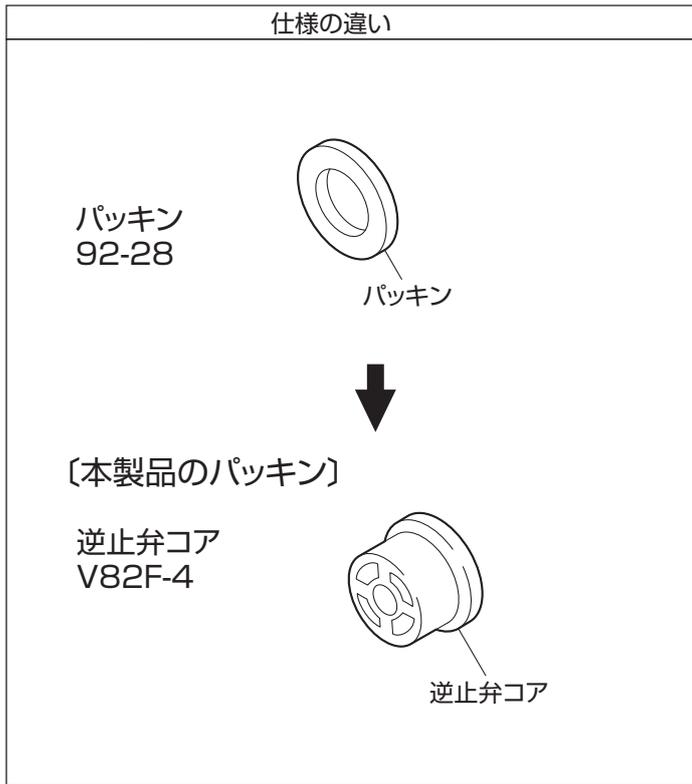
※品番が CSK1104D(寒冷地用はCSK1104DK)・
CSK1114(寒冷地用はCSK1114K)・
CSK2104D(寒冷地用はCSK2104DK) の場合はこちらを参照下さい。



K176D OFC

パッキンの仕様変更について

本製品の偏心管のパッキンは「施工・取扱説明書」の仕様と異なるため、メンテナンスの際はご注意ください。



MEMO

MEMO

MEMO

保証とアフターサービス

〔保証について〕

- この製品は保証書の内容にしたがって保証されています。
お買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名が記入してあることを確認してください。
- 保証期間中は保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をご確認ください。
保証期間は保証書を確認してください。
- 保証期間を過ぎていても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

〔補修用性能部品の供給期間〕

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの)の供給期間は製造中止後10年です。

〔修理の依頼と部品交換の依頼について〕

- 修理依頼と部品交換依頼先:お求めの販売店(工事店)又は当社
- 連絡していただきたい内容:
 - 住所、氏名、電話番号
 - 品番、品名
 - お買上げ(お取付け)年月日
 - 故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
 - 訪問希望日
- 当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。
「技術料」……診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。
「部品代」……修理および部品交換に使用した部品代。
(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)
「出張料」……製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

〔部品の交換〕

- 止水部やパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 安全・快適にお使いいただくために、定期的な逆止弁の交換をお願いします。

〔部品のご購入や修理の依頼、ご相談は〕

- まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。
ご不明な場合は最寄りの当社営業所へお問合せください。

SAN-EI
株式会社 三栄水栓製作所

本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
TEL (06)6972-5921 FAX (06)6974-7001
お客様相談室 TEL ☎ 0120-06-9721

東京支店 …… ☎ (03)3683-7471
名古屋支店 …… ☎ (052)800-8688
大阪支店 …… ☎ (06)6972-6981
札幌営業所 …… ☎ (011)782-5353
盛岡営業所 …… ☎ (019)605-7301
仙台営業所 …… ☎ (022)258-6251
新潟営業所 …… ☎ (025)281-1291
さいたま営業所 …… ☎ (048)625-4741
横浜営業所 …… ☎ (045)929-0331

金沢営業所 …… ☎ (076)268-7751
京都営業所 …… ☎ (075)605-5761
神戸営業所 …… ☎ (078)843-9231
広島営業所 …… ☎ (082)922-3631
四国営業所 …… ☎ (089)982-5071
福岡営業所 …… ☎ (092)674-1230
熊本営業所 …… ☎ (096)385-7161
沖縄営業所 …… ☎ (098)869-0890